

事業名	サイバーオフィス構築活用による起業家支援の教育プログラム開発		
学校法人名	学校法人永井学園		
学校名	奈良コンピュータ専門学校		
代表者	理事長 永井 宏昌	担当者・連絡先	専務理事 浅井 康徳 TEL : 0742-41-5001 E-Mail : asai@auc.co.jp

<事業の概要>

創業会社の安定した継続経営に主眼を置いた、起業家支援教育プログラムを開発する。このプログラムでは、サイバーオフィスを構築活用する事によって固定費削減とモバイル活動によるアクティブ経営を体系化し、更に教育プログラムによる実証研修を実施することによって、会社を倒産させない実践的な起業家を育成する。

<成果>

本事業活動の成果としては以下の3つの成果物を完成し、完成した成果物を使った実証研修と成果発表会の実施を行った。また、成果物の1つである「3Dサイバーオフィス」の構築にあたっては、Web上で動作する3DCGコンテンツを活用したバーチャルオフィスのプロトタイプを構築し、オフィスにかかるコスト削減の検証を行った。

【経営情報検索ガイド】

インターネット上から経営に有益と思われる情報収集を行い、その内容を183ページの報告書としてまとめると共に、検索エンジンを開発しインターネットからのキーワード検索を可能とした。検索エンジンの機能としては、ディレクトリー検索とキーワード検索を可能とし、検索したい情報のカテゴリ毎に探す方法とキーワードで探す方法の2通りが可能である。

【3Dサイバーオフィス構築と活用方法】

創業当初のオフィスコストの削減の一環としても、インターネット空間に3DCGコンテンツによるサイバーオフィスを構築し、日常の経営活動をこのサーバーオフィスでを中心とした活動の検証を行った。尚、この実施内容を213ページの報告書としてまとめた。



左のサイバーオフィス入り口から、右のメニュー選択により受付への入室を行い、オフィスの各種の機能を体験できる。これらのコンテンツは3DCGにより制作され、よりリアルな感覚を体験できる。更に、この受付に入る前にサイバータウンを通過するが、このタウンではインターネット上から利用できる実際のオンラインサービスの入り口ともなっている。

【起業家支援教育プログラム】

創業後の経営者が継続した会社経営を行っていくためには、その会社の収益構造である商品や技術・サービスのみ知識では難しく、会社を運営するという基本的な知識が必要である。本教育プログラムでは、これら創業後の経営者の経営知識として、経営管理、人事・労務管理、総務・庶務管理、取締役の義務と責任といった項目で、323ページのテキストを完成した。

【実証研修会の実施】

これらの成果物を基に、奈良市において19名の社会人を対象とした実証研修会を実施した。